

サポートファイル（成人期相談支援ファイル）の改訂について

1 経緯

発達障害のある本人やその家族が、支援を応援しサポートする支援者の方々と情報を共有することができ、支援の経過を縦・横に繋いでいくことを目的に、静岡市では「発達障害者支援体制整備検討委員会」での協議を経て、平成23年度に「すくすくファイル（乳幼児期から用）」と「サポートファイル（成人期用）」が作成されました。

また、「すくすくファイル（乳幼児期から用）」においては、平成26年度の「発達障害者支援体制整備検討委員会」での協議を通して、チェックリストの追加、個別支援計画シートの追加など大幅に改定をし、乳幼児期や学齢期のお子さんが支援を受ける際にはより使いやすい内容となり、平成27年度より配布と活用がはじまっています。

2 改訂の趣旨

サポートファイルを活用していく中で改善すべき点が見られたため、記述が多い書式は、利用者の方の特性を考慮しより書きやすいチェックリストの書式に変更したほか、記載の負担を軽減するため項目の整理などを行いました。

改訂案の概要は裏面のとおりです。

3 今までの活用状況と今後の活用促進について

成人期になって初めて相談される方について、ご本人の障がい特性を理解していただく場面や支援を一緒に考える時に「サポートファイル」を活用してきました。

特に就労支援を希望されている方には、それまでの成育歴や受けてきた支援をまとめるなど、就労支援を受ける準備として一緒に「サポートファイル」を作成し、ご本人から就労支援先等にご自分の情報を提供していただくよう促してきました。

今後の活用促進につきましては、就労支援機関や相談支援事業所等の関係機関に「サポートファイル」やファイルにあるシートについて書き方や使用の仕方などを説明し、活用を広めようと考えています。

このほか、当センターにおいて、「サポートファイルの書き方と活用について」をテーマに研修会や説明会を実施していきたいと思っております。

【改訂案の概要】

改訂案	改訂前
アラビア数字でのページ表記とした	様式番号をページ番号としていた
5～8ページ 発達歴・成育歴 ○チェック項目を増やし、記録しやすいよう チェックリストの書式に変更	新規追加
9ページ 学校と就職等の履歴 ○大幅な書式変更なし。「通知等を一緒につづると便利」の活用方法を欄外に記載	<様式 1-0 b> 所属（学校・職歴などの）履歴
10ページ 相談の履歴 ○大幅な書式変更はなし	<様式 1-1 b> サポート・相談の記録
11～15ページ 学齢期の様子 ○<様式 2-6a><様式 2-7a>を統合 ○記録しやすいようチェックリストの書式とした	<様式 2-6a> 支援の詳細記録①（小中学生期のころの様子） <様式 2-7a> 支援の詳細記録②（高校生期～就職前の様子）
16ページ 相談シート <様式 1-2 b><様式 1-3b>を統合し、記載しやすいよう書式の一部変更	<様式 1-2 b> 医療機関（通院・入院等）・各種検査の記録 <様式 1-3 b> 各種サービスの記録
17ページ サポートプラン I <様式 1-4 b><様式 1-5b>を統合し、記載しやすいよう書式の一部変更	<様式 1-4 b> これまでの支援の記録 <様式 1-5 b> 趣味・サークル活動等の記録
18ページ サポートプラン II ○様式で用意していたものを、ファイルに組み込んだ ○<様式 2-8a><様式 3-3><様式 3-5>を統合し、特徴からどのような支援の方向性があるかを、一覧で記入しやすいシートとした。	様式のみ用意 <様式 2-8a> 支援の詳細記録③（就職後の様子） <様式 3-3> サポートプラン（成人）（例） <様式 3-5> その他のサポートシート（例）
20ページ 同意書 ○書式変更なし	<様式 3-6> 同意書（例）